

当院で経験した Solid pseudopapillary neoplasm と Neuroendocrine neoplasm の超音波検査における特徴に関する情報公開

1. 研究の対象

2008年1月～2018年12月に当院消化器内科の外来および入院にて腹部超音波検査、経食道超音波検査を行い、病理学的に Solid pseudopapillary neoplasm もしくは Neuroendocrine neoplasm と診断された方。

2. 研究目的・方法・研究期間

腹部超音波検査、経食道超音波検査の所見を比較し、Solid pseudopapillary neoplasm もしくは Neuroendocrine neoplasm の超音波所見を調査し、超音波診断の向上につなげる。

研究期間：承認日より2020年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、超音波・CT・MRI・病理組織診断結果

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町65番地 052-741-2598

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 石川 卓哉

名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門 笹木 優賢

-----以上